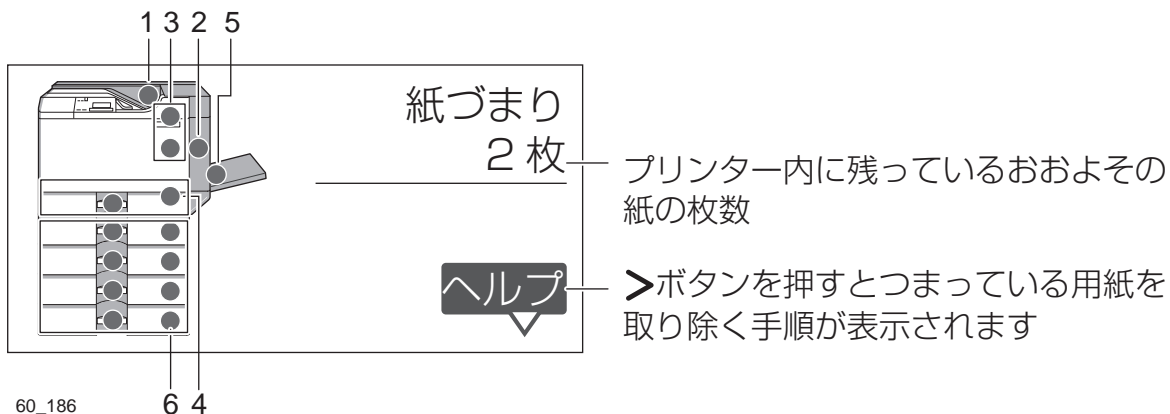


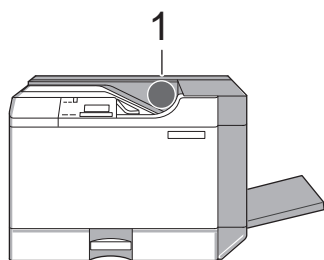
紙づまりの処置方法

紙づまりが発生すると、発生場所（マーク）と本体内部に残った紙の枚数を、本体の表示パネルに表示します。発生場所と枚数を確認し、本体内部につまっている用紙をすべて取り除いてください。

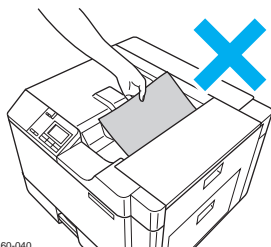
紙づまりの位置



1. 排紙口

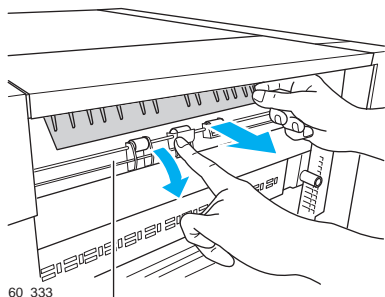


⊗ 注意



- 印刷途中で排紙口で止まっている用紙は無理に引き抜かないでください。
- 紙づまり処置の直後は、印刷した用紙の表面や裏面に汚れが付着します。数枚印刷すると汚れの付着はなくなります。

60-040

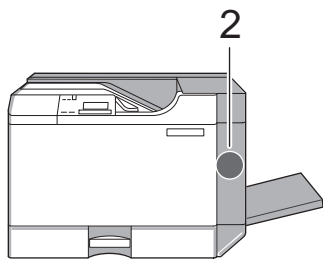


60_333

排紙ローラーガイド
(ローラーが付いている黒い樹脂部品)

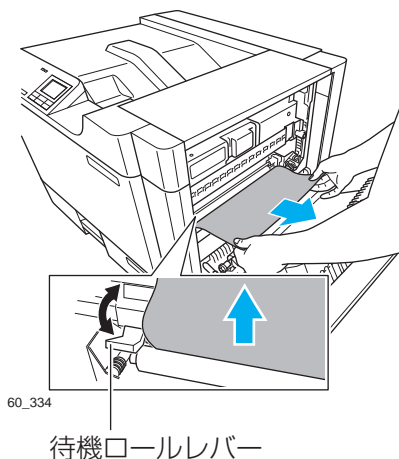
1. サイドカバーを開きます。
2. 排紙口に用紙がつまっている場合は、排紙ローラーガイドを手前に引いて、用紙を取り除きます。

2. サイドカバー・両面ユニット



- a. サイドカバー内部に用紙が詰まっているとき
- b. 両面ユニットに用紙が詰まっているとき

a. サイドカバー内部に用紙が詰まっているとき



⊗ 注意

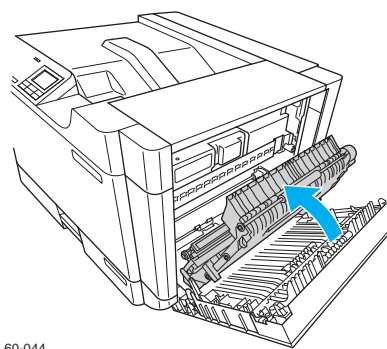
- 転写ベルト（黒いベルト）や転写ロール（グレーのスポンジロール）に手を触れたり、キズを付けないように注意してください。

1. サイドカバーを開きます。
2. 用紙をまっすぐ引き抜きます。

🔑 ポイント

- サイドカバー内部と定着ユニットの間でつまっている用紙が張って、つかみづらい場合は待機ロールレバーを上下させると用紙が取り除きやすくなります。

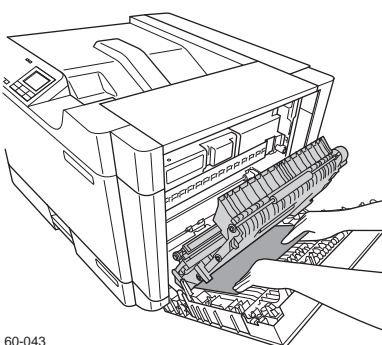
b. 両面ユニットに用紙が詰まっているとき



1. サイドカバーを開きます。
2. 両面ユニットの取っ手（緑色）を持ってカバーを開けます。

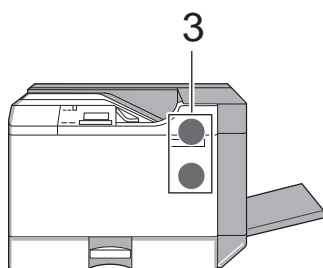
⚠ 注意

- カバーが閉じて手をはさまれる恐れがあります。



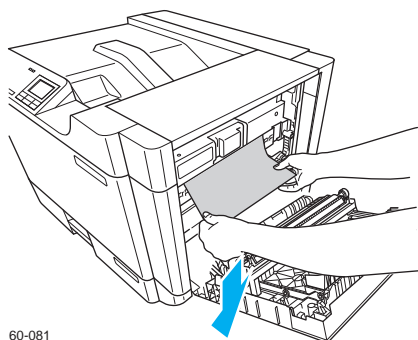
3. つまっている用紙を取り除きます。

3. 定着ユニット



⚠ 注意

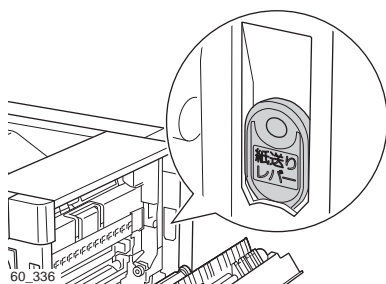
- 定着ユニットは高温です。フロントカバーを開けて定着ユニットが冷える（約15分）のを待ってから交換してください。
- 定着ユニットの着脱時にユニットを落としてけがをしないように注意してください。
- 定着ユニットから用紙がはみ出した状態で定着ユニットを引き出さないでください。無理に引き出すと故障の原因となります。



60-081

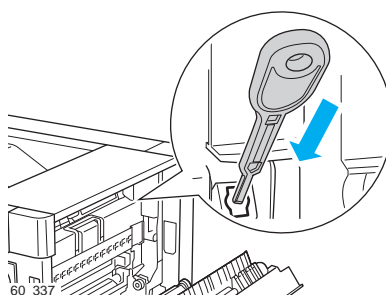
1. サイドカバーを開きます。
2. 定着ユニットに用紙がつまっているかを確認し、用紙が引き出せる場合は下向きに引き抜きます。
 - サイドカバー側から定着ユニットにつまっている用紙が引き抜けない場合や見えない場合は、「定着ユニットにつまっている用紙が引き抜けないとき」の手順に進みます。

定着ユニットにつまっている用紙が引き抜けないとき



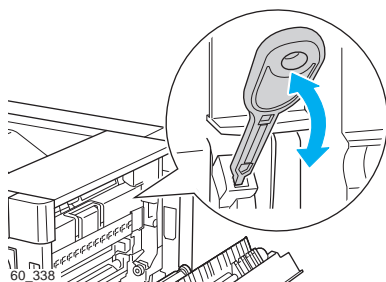
60_336

1. 紙送りレバーを本体のポケットから取り出します。



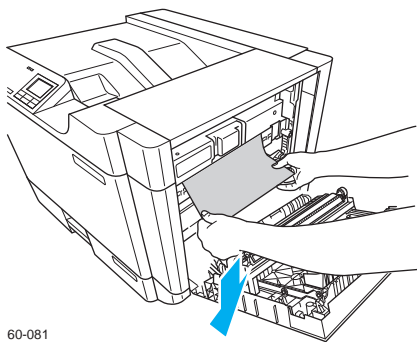
60_337

2. 紙送りレバーの平らな面を上にして、定着ユニットに差し込みます。



60_338

3. 紙送りレバーを上下に動かして、定着内部の用紙を移動します。

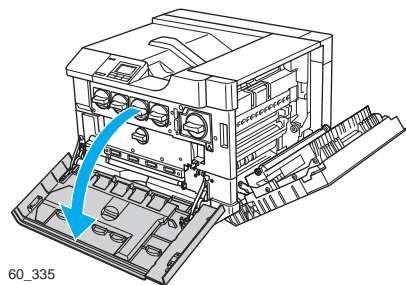


60-081

4. 用紙が引き出せる場所まで移動して、下向きに引き抜きます。

- 紙送りレバーを操作しても、サイドカバー側から定着ユニットにつままっている用紙が引き抜けない場合や見えない場合は、「定着ユニットにつままっている用紙が見えないとき」の手順に進みます。

定着ユニットにつままっている用紙が見えないとき



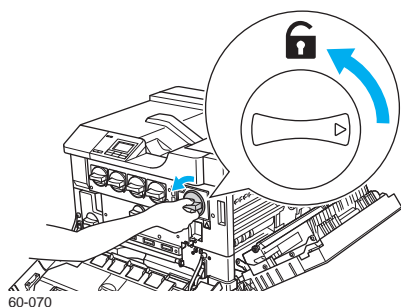
60_335

1. フロントカバーを開きます。



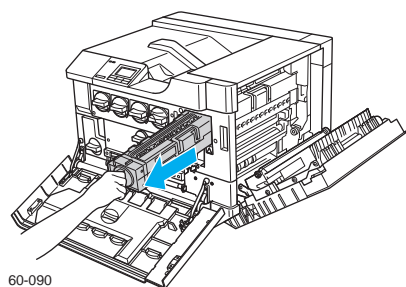
ポイント

- サイドカバーが閉じている場合は、サイドカバーも開けます。



60-070

2. 定着ユニットのレバーを左に回してロックを解除します。

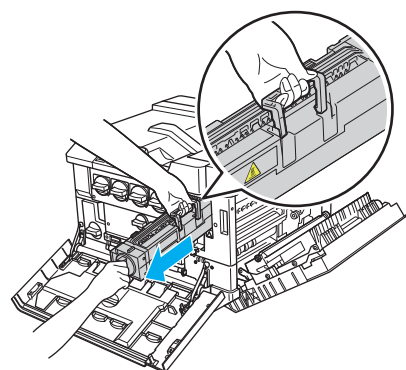


60-090

3. 取っ手全体が見える位置まで定着ユニットを引き出し、レバーと取っ手の両方を持って取り出します。

⚠ 注意

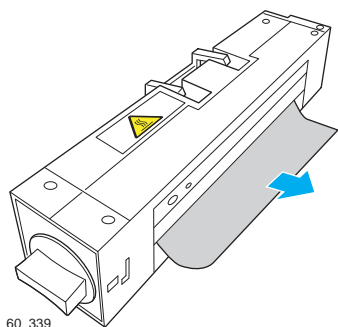
- 着脱時に定着ユニットを落としてけがをしないよう注意してください。



60-071

⊗ 注意

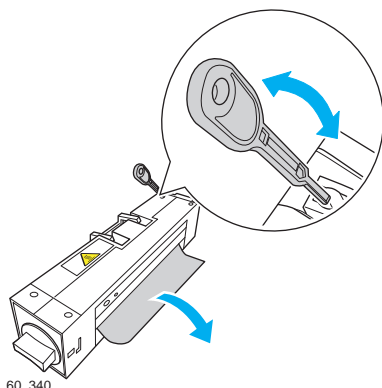
- 定着ユニットから用紙がはみ出した状態で定着ユニットを引き出さないでください。無理に引き出すと故障の原因となります。



60_339

4. 定着ユニットを平らな場所にイラストの向きに置き、つまっている用紙を底面側から引き抜きます。

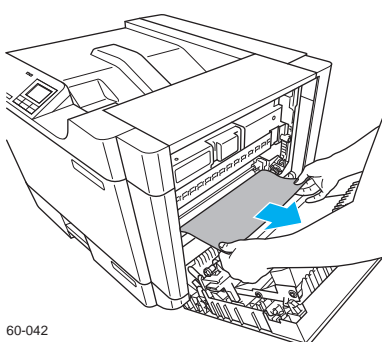
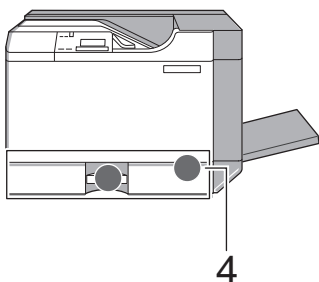
- 定着ユニットにつまっている用紙が引き抜けない場合や見えない場合は、手順 **5.**に進みます。



60_340

5. 紙送りレバーを矢印の方向に動かして定着内部の用紙が引き出せる場所まで移動して、下向きに引き抜きます。

4. 本体カセット

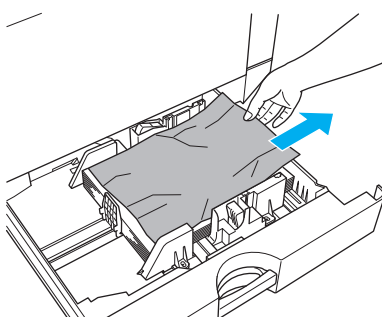


60-042

1. サイドカバーを開きます。

2. サイドカバー内部に用紙がつまっている場合は、用紙をまっすぐ引き抜きます。

- サイドカバー側からカセットにつまっている用紙が見えない場合は、**3.4.5.**の手順に進みます。



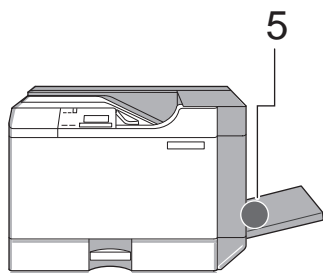
60-046

3. ゆっくりとカセットを引き出し、つまっている用紙（シワになっている用紙）を取り除きます。

4. 残りの用紙をセットし直し、カセットを奥までゆっくり差し込みます。

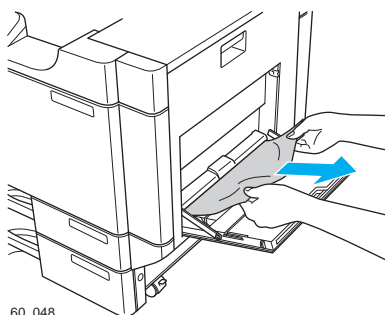
5. サイドカバーを閉じます。

5. 手差しトレイ



⊗ 注意

- 手差しトレイに詰まっている用紙はトナーが定着されていません。手、周囲の物をトナーで汚さないように注意してください。



60_048

1. 手差しトレイに残っている用紙と、つまっている用紙を取り除きます。



ポイント

- 用紙が奥まで入っているときは、サイドカバーを開けて取り除いてください。

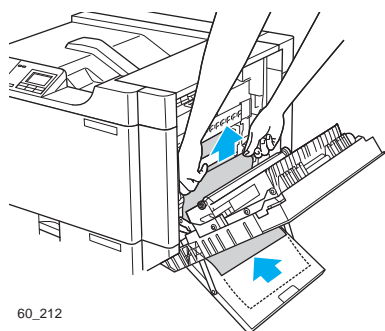
2. 残りの用紙をセットし直し、フロントカバーを開閉します。



ポイント

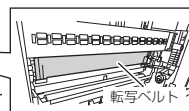
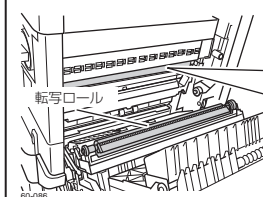
- 紙づまりエラーは、つまっている用紙を取り除いた後、フロントカバーまたはサイドカバーを開閉すると解除されます。

手差しトレイ内部に用紙が入ってサイドカバーが開かないとき



60_212

⊗ 注意



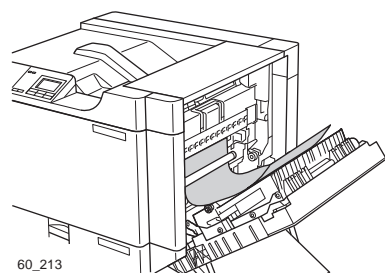
- 転写ベルト（黒いベルト）や転写ロール（グレーのスポンジロール）に手を触れたり、キズを付けないように注意してください。

1. サイドカバーを少しずつ開け、イラストで示す位置に見えている用紙を少しずつ上に引き出し、たるませます。

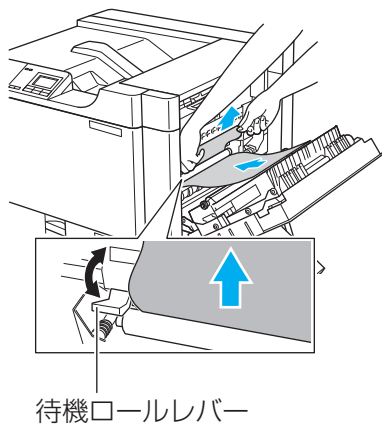
2. 手順 1. でたるませた分の用紙を引き出します。

⚠ 注意

- 手差しトレイ側につまっている用紙が抜けると、サイドカバーが急に倒れる場合があります。



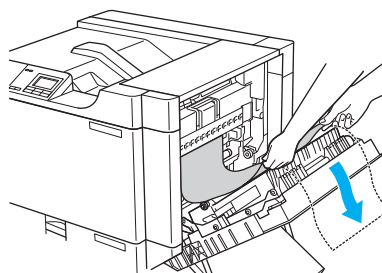
60_213



3. 定着ユニットと転写ロールの間を用紙をサイドカバーの上に引き出します。

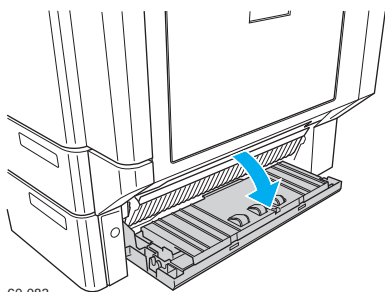
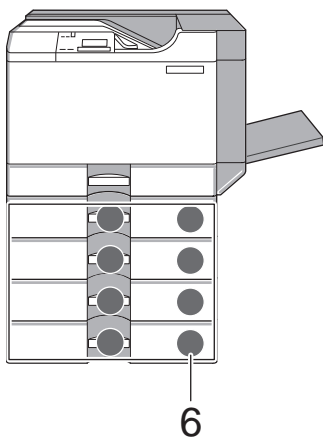
 **ポイント**

- サイドカバー内部と定着ユニットの間でつまっている用紙が張って、つかみづらい場合は待機ロールレバーを上下させると用紙が取り除きやすくなります。



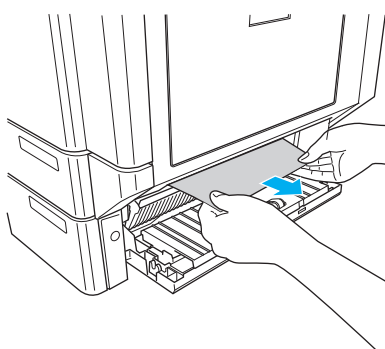
4. 引き出した用紙を下方向に引き抜きます。

6. 増設カセット



60-083

1. 増設カセットの給紙ガイドを開きます。

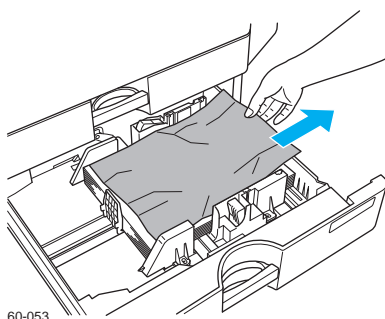


60-084

2. つまんでいる用紙をまっすぐ引き抜いて、給紙ガイドを閉じます。

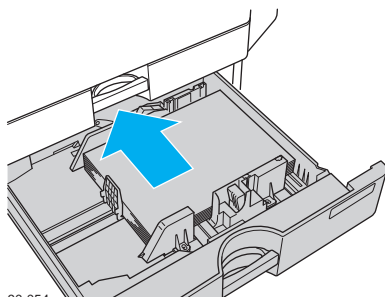
 **ポイント**

- 用紙が破れて本体内部に残らないように注意してください。



60-053

3. ゆっくりとカセットを引き出し、つまっている用紙（シワになっている用紙）を取り除きます。



60-054

4. 残りの用紙をセットし直し、カセットを奥までゆっくり差し込みます。

5. フロントカバーを開閉します。



ポイント

- 紙づまりエラーは、つまっている用紙を取り除いた後、フロントカバーまたはサイドカバーを開閉すると解除されます。